



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 太平洋セメント株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 5233 URL <http://www.taiheiyo-cement.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 修二  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 荒木 誠一 (TEL) 03-5531-7334  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	551,499	2.2	24,080	28.4	17,809	71.6	7,123	549.6
24年3月期第3四半期	539,819	0.5	18,752	119.2	10,376	610.6	1,096	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 8,989百万円( —%) 24年3月期第3四半期 △5,403百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.80	—
24年3月期第3四半期	1.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	976,377	199,635	17.7
24年3月期	982,231	196,144	17.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 173,234百万円 24年3月期 169,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
25年3月期	—	2.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	735,000	1.0	40,000	37.1	30,500	64.9	10,000	27.5	8.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 —社(社名)—、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	1,237,800,586株	24年3月期	1,237,800,586株
25年3月期3Q	9,523,615株	24年3月期	9,480,568株
25年3月期3Q	1,228,302,342株	24年3月期3Q	1,055,801,015株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、経済情勢、市場需要、原燃料価格、為替レート等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の復興需要が下支えとなり、緩やかな回復の兆しが見られたものの、欧州債務危機などを背景とした海外経済の低迷や円高の長期化など先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中で、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,514億9千9百万円（対前年同期116億7千9百万円増）、営業利益は240億8千万円（同53億2千7百万円増）、経常利益は178億9百万円（同74億3千3百万円増）、四半期純利益は71億2千3百万円（同60億2千7百万円増）となりました。

なお、セグメント別の概況は次のとおりであります。各金額についてはセグメント間取引の相殺消去前の数値によっております。

#### ① セメント

当第3四半期連結累計期間におけるセメントの国内需要は、東日本大震災をはじめとする災害の復旧・復興工事が増加しており、また都市部における民間建築投資が堅調に推移しているため、3,378万トンと前年同期に比べ5.1%増加しました。そのうち、輸入品は61万トンと前年同期に比べ12.5%増加しました。また、総輸出数量は718万トンと前年同期に比べ3.7%減少しました。

このような情勢の下、当社グループにおけるセメントの国内販売数量は受託販売分を含め1,170万トンと前年同期に比べ6.3%増加しました。輸出数量は245万トンと前年同期に比べ2.5%減少しました。

米国西海岸のセメント、生コンクリート事業は、民需が上向きつつあり、市況も一部地域を除いて回復傾向を示しています。中国のセメント事業は、不動産投資の停滞による影響を受けました。ベトナムのセメント事業は、石炭価格上昇等の影響を受けました。フィリピンのセメント事業は、堅調な内需に支えられ、好調に推移しました。

以上の結果、売上高は3,638億1千4百万円（対前年同期171億9千9百万円増）、営業利益は155億2千9百万円（同49億6千5百万円増）となりました。

#### ② 資源

骨材事業は、震災復興需要により東北地区等の出荷が増加し、販売数量は前年同期を上回りました。また、軽量盛土につきましても、港湾工事向け出荷が増加し、販売数量は前年同期を上回りました。鉱産品事業は、鉄鋼向け石灰石の出荷等が底堅く推移しており、販売数量は前年同期並みとなりました。建設発生土処理事業は、堅調に推移しており、受入数量は前年同期とほぼ横這いとなりました。

以上の結果、売上高は631億4千2百万円（対前年同期7億1千万円増）、営業利益は31億7百万円（同9億7千6百万円増）となりました。

#### ③ 環境事業

石炭灰処理や脱硫材の販売などが好調に推移し、また、災害廃棄物処理などの取り組みを進めたことから、売上高は554億1千万円（対前年同期81億6千6百万円増）、営業利益は51億2千万円（同3億8千5百万円増）となりました。

#### ④ 建材・建築土木

地盤改良工事の着工遅れの影響等により、売上高は568億7百万円（対前年同期6億6百万円減）、営業損失は3億7百万円（前年同期は5千2百万円の営業損失）となりました。

#### ⑤ セラミックス・エレクトロニクス

セラミックス事業は、半導体製造装置及び液晶製造装置向け製品ともに、ユーザーの設備投資抑制の影響により、また、エレクトロニクス事業は、前期における一部の海外拠点での事業撤退により、売上高は93億8千5百万円（対前年同期153億4千3百万円減）、営業損失は11億3百万円（前年同期は1億8千万円の営業損失）となりました。

#### ⑥ その他

売上高は498億5千万円（対前年同期43億1千万円増）、営業利益は20億8千2百万円（同1億7千6百万円増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前連結会計年度末に比べ58億円減少して9,763億円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ27億円増加して3,372億円、固定資産は同85億円減少して6,391億円となりました。流動資産増加の主な要因は受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産減少の主な要因は建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ93億円減少して7,767億円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ217億円増加して4,699億円、固定負債は同311億円減少して3,067億円となりました。流動負債増加の主な要因は短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債減少の主な要因は社債が増加した一方で、長期借入金を流動負債へ振替えたことによるものであります。有利子負債（短期借入金、1年内償還予定の社債、社債、長期借入金の合計額）は、前連結会計年度末に比べ144億円減少して4,957億円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ34億円増加して1,996億円となりました。主な要因は、当期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、現時点で平成24年11月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した金額を計上しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	64,505	63,610
受取手形及び売掛金	167,638	170,677
商品及び製品	26,155	25,578
仕掛品	4,773	6,581
原材料及び貯蔵品	37,145	36,626
その他	36,046	36,211
貸倒引当金	△1,766	△2,065
流動資産合計	334,496	337,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	150,556	146,078
機械装置及び運搬具(純額)	106,117	102,039
土地	151,935	150,273
その他(純額)	53,180	54,996
有形固定資産合計	461,789	453,387
無形固定資産		
のれん	12,343	10,869
その他	29,617	29,012
無形固定資産合計	41,960	39,882
投資その他の資産		
投資有価証券	78,574	77,762
その他	71,141	73,880
貸倒引当金	△5,730	△5,756
投資その他の資産合計	143,984	145,886
固定資産合計	647,735	639,155
資産合計	982,231	976,377

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,300	83,283
短期借入金	251,710	277,327
1年内償還予定の社債	30,366	21,378
未払法人税等	3,251	10,126
賞与引当金	4,395	3,092
役員賞与引当金	7	7
事業譲渡損失引当金	4,191	4,191
その他の引当金	1,468	1,434
その他	68,488	69,133
流動負債合計	448,180	469,975
固定負債		
社債	22,143	41,675
長期借入金	205,965	155,393
退職給付引当金	24,802	24,470
役員退職慰労引当金	550	518
関係会社事業損失引当金	138	138
特別修繕引当金	286	335
資産撤去引当金	2,002	1,898
資産除去債務	7,103	7,910
その他	74,915	74,427
固定負債合計	337,907	306,766
負債合計	786,087	776,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	86,174	86,174
資本剰余金	50,636	50,636
利益剰余金	85,041	87,250
自己株式	△916	△927
株主資本合計	220,935	223,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	985	684
繰延ヘッジ損益	20	49
土地再評価差額金	4,710	4,587
為替換算調整勘定	△53,678	△52,106
在外子会社の退職給付債務調整額	△3,358	△3,113
その他の包括利益累計額合計	△51,321	△49,898
少数株主持分	26,529	26,400
純資産合計	196,144	199,635
負債純資産合計	982,231	976,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	539,819	551,499
売上原価	434,026	438,811
売上総利益	105,792	112,687
販売費及び一般管理費	87,040	88,607
営業利益	18,752	24,080
営業外収益		
受取利息	378	304
受取配当金	1,168	438
その他	2,926	3,299
営業外収益合計	4,473	4,042
営業外費用		
支払利息	7,237	6,929
持分法による投資損失	2,157	894
その他	3,453	2,489
営業外費用合計	12,849	10,313
経常利益	10,376	17,809
特別利益		
固定資産処分益	1,141	3,202
投資有価証券売却益	38	53
その他	282	531
特別利益合計	1,463	3,787
特別損失		
固定資産処分損	1,442	2,755
投資有価証券評価損	637	676
災害による損失	2,118	—
その他	1,849	1,478
特別損失合計	6,048	4,910
税金等調整前四半期純利益	5,791	16,686
法人税等	3,965	9,456
少数株主損益調整前四半期純利益	1,826	7,229
少数株主利益	729	106
四半期純利益	1,096	7,123



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,826	7,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△771	△185
繰延ヘッジ損益	△23	11
為替換算調整勘定	△4,821	396
土地再評価差額金	756	—
在外子会社の退職給付債務調整額	346	245
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,715	1,291
その他の包括利益合計	△7,229	1,759
四半期包括利益	△5,403	8,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,652	8,670
少数株主に係る四半期包括利益	249	318

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	セメント	資源	環境 事業	建材・ 建築土木	セラミッ クス・ エレクト ロニクス	計				
売上高										
外部顧客への売上高	337,944	49,499	43,052	54,633	24,721	509,851	29,967	539,819	—	539,819
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,670	12,931	4,190	2,780	7	28,581	15,572	44,154	△44,154	—
計	346,615	62,431	47,243	57,414	24,729	538,433	45,539	583,973	△44,154	539,819
セグメント利益又は 損失(△)	10,564	2,131	4,734	△52	△180	17,198	1,906	19,104	△351	18,752

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、エンジニアリング事業、情報処理事業、金融事業、運輸・倉庫事業、スポーツ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	セメント	資源	環境 事業	建材・ 建築土木	セラミッ クス・ エレクト ロニクス	計				
売上高										
外部顧客への売上高	354,917	49,665	51,157	53,725	9,366	518,832	32,666	551,499	—	551,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,897	13,476	4,252	3,082	18	29,727	17,184	46,911	△46,911	—
計	363,814	63,142	55,410	56,807	9,385	548,560	49,850	598,410	△46,911	551,499
セグメント利益又は 損失(△)	15,529	3,107	5,120	△307	△1,103	22,346	2,082	24,429	△349	24,080

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、エンジニアリング事業、情報処理事業、金融事業、運輸・倉庫事業、スポーツ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。